

研究の名称

- ・次世代シーケンサーを用いた臨床検体からのウイルス遺伝子解析法の検討

研究の概要

- ・次世代シーケンサーを用いて、臨床検体中に含まれているウイルス遺伝子の取得や正確かつ効率的に実践できるデータ解析方法を検討し、最適な分析手法を確立する

研究の期間

- ・令和6年度から令和8年度

使用する試料

- ・感染症発生動向調査事業で取得し、陽性であった残余検体

使用する情報

- ・残余検体を用いて検査方法について検討した結果のみをもって、分析手法の評価を行う

試料・情報の管理責任者

- ・香川県環境保健研究センター 微生物担当 桑原 憲司